

公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和6年度第2回理事会議事録

日時：令和6年5月22日（水）19時00分～21時30分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoom ミーティング）

議長：原田

議事録作成：末永

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）19名

原田、杉岡、中村、浄土、山方、三橋、加藤、平木、近藤、星野、浅野、岩瀬、飛知和、府川、神田、堀口、畑田、高橋監事、牧子（役員候補者選出委員会委員）

以下の出席者は、Web会議システム「Zoom ミーティング」により参加した。

（自宅より参加）3名

竹澤、米山、相馬

（職場から参加）4名

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 6 階 一般社団法人江戸川区医師会 統括支援室

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀 5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

末永：勤務先 東京都杉並区阿佐ヶ谷北 1-7-3 社会医療法人河北医療財団 河北総合病院 臨床検査科

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町 1-48 税理士法人 MY ユニット

計 26 名

欠席：市川、佐野監事

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web 会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録

- ・ 令和6年度第1回理事会議事録が承認された。
- ・ 2023年度第12回執行理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・ 第2回学術部会報告がなされた。
- ・ オンデマンド配信について検討し、講師了承が得られた研修会から運用を開始する。HP 掲載依頼の簡略化や掲載リンク削除については広報委員会と検討する。
- ・ 2024年5月16日開催予定の血液検査研究班研修会が講師体調不良により急遽中止になった。ハイブリッド開催ではあったが、数回メール配信およびLINEによる告知を行い会場にきた会員はいなかった。当日はハイブリッド開催の通信テストおよび研究班幹事会を会場で行なった。
- ・ 微生物検査研究班班長からHP掲載遅延について今後の対策の検討依頼があった。
- ・ 感染対策ガイドラインを執行理事会に提出した。次回承認の予定である。
- ・ 遺伝子染色体検査研究班より検査センターのラボツアー企画に関して問題がないか確認があった。コマーシャルにならないかという意見があった。
- ・ 講師依頼状フォーマット変更の報告がなされた。著作権が東京都臨床検査技師会にあることを明記するよう意見があった。
- ・ 血液検査研究班幹事1名退任となった。血液検査研究班は西支部幹事が不在となるので西支部中心に募集する。
- ・ 支部幹事会への研究班幹事参加対象者について問い合わせがあり、各研究班からの参加は1名程度で可と確認がなされた。

(2) 編集委員会

- ・ 令和6年度第1回編集委員会報告がなされた。
- ・ 会誌依頼先について検討中であり、杏林社に委託した場合の都臨技業務量と費用についての説明がなされた。
- ・ 一般検査研究班班長より転載許可について審議依頼がなされた。

(3) 精度管理調査委員会

- ・ 令和6年度第1回精度管理調査委員会報告がなされた。
- ・ JAMTQC 使用申請を行ったことが報告された。
- ・ 送料変更や諸経費の値上げに伴いが費用増になる。調査費用の値上げや技師会の費用負担について検討している。

(4) 生涯教育制度実行委員会

- ・ 2024年4月の生涯教育制度実行委員の報告がなされた。

2) 学会運営部

(1) 第 19 回東京都医学検査学会

- ・第 19 回東京都医学検査学会運営執行部会の報告がなされた。

(2) 第 20 回東京都医学検査学会

- ・2024 年第 1 回学会長推薦委員会の報告がなされた。第 20 回東京都医学検査学会長に中村副会長が選出され承認依頼がなされた。

3) 支部運営

(1) 各支部

東支部：5 月 31 日に幹事会開催予定であることが報告された。

西支部：西支部幹事会の報告がなされた。

南支部：南支部幹事会を開催予定であることが報告された。

北支部：支部運営状況について報告された。

(2) 都臨技オリエンテーション

- ・参加者は会員 104 名、非会員 46 名、申請中 2 名であったことが報告された。

(3) タスク・シフト/シェア講習会

- ・5 月 26 日、6 月 16 日、6 月 23 日の開催準備中である。その後、8 月 25 日、9 月 29 日を予定している。

- ・7 月 27 日、28 日幕張メッセでの首都圏支部大規模開催について、各支部長に実務委員募集依頼を行なった。その後、9 月 1 日、2025 年 1 月 25 日に予定されている。

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部

- ・2024 年度第 1 回地域保健共催部会議について報告がなされた。

- ・常任委員の推薦があり審議依頼がなされた。

- ・2023 年度都民公開講座における生涯教育点数付与が 2023 年度分として登録できなかった経緯について報告がなされた。

- ・地域保健共催事業部の再編に伴い、都民公益事業部門長、啓発事業部門長、会計担当が決定した。

- ・5 月 18 日に行われた看護フェスタの報告がなされた。血管年齢・ストレスチェックを実施し、前回の約 3 倍の延べ 181 名の参加があった。次年度は 2025 年 5 月 17 日（土）に開催される予定であることが報告された。

(2) 検査と健康展

昨年度使用した会場が使えなくなり、新宿タカシマヤ 2 階の東京都所有敷地を使用することが報告された。先方のイベントの関係で 11 月 9 日（土）にすることとした。内容は血管年齢・ストレスチェック測定、骨健康度測定、乳がんモデルを用いた触診体験、イムノクロマト検査体験、白衣着用の写真撮影、職業紹介などを予定している。東京都に後援依頼申請を行う予定である。

(3) 学生対象講演

年 2 回夏と冬に開催予定としている。夏開催は 9 月 7 日（土）、テーマは「実習に向けての心構え」、会場は国立オリンピック記念青少年総合センターを予定している。広報は教育施設連絡者会議を通じて行うこととする。

(4) 都民公開講座

テーマ「梅毒について」を第 19 回東京都医学検査学会内で行うため、企画書を提出した。講師は都立駒込病院の今村顕史先生、厚生労働省 感染症対策部感染症対策課の方、STI 予防委員会を予定している。

(5) STI 予防教室

- ・7 月 11 日に日大豊山女子高校で STI 予防教室実施予定である。先方から講師は女性を指定された。

- ・STI 予防委員会新旧担当者で引き継ぎがなされた。

5) 会計部

(1) 会計部報告

- ・2024 年 5 月会計部報告がなされた。

- ・2024 年 4 月の収支会計報告がなされた。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

- ・会員数報告がなされた。正会員数 7489 名、賛助会員 66 社、学生会員 5 名、名誉会員 12 名。

- ・令和 5 年度の事業報告書の審議依頼がなされた。

- ・新入会会員の審議依頼がなされた。

- ・新入会学生会員の審議依頼がなされた。

- ・執行理事の業務執行報告がなされた。

- ・キューメイ研究所の賛助会員入会審議依頼がなされた。

- ・総会準備について報告がなされた。

- ・事務員の勤務条件変更についてはリーガルチェックを依頼する予定である。

(2) 役員候補者選出委員会

- ・委員長より役員候補選出について経過報告がなされた。

7) 事務局

(1) 事務局報告

- ・2024 年 4 月の事務局報告がなされた。

- ・今年度の日臨技生涯教育推進研修会助成について報告された。

- ・第 18・19 回生物試料分析科学会関東支部学術集会より後援名義使用依頼があり、過去承認実績があるため対応した。

- ・第 22 回首都圏ラボラトリーフォーラムより援名義使用依頼があり、過去承認実績があるため対応した。

- ・日臨技より宮島会長の月刊誌 Wedge 記事掲載の広報があった。
- ・第 5 回日本認知症予防学会東京都支部学術集会の後援名義使用について審議依頼がなされた。
- ・会員より脳波の研修受け入れ施設があれば教えて欲しいという問い合わせがあったが、当会として紹介は行なっていないと回答する。

(2) 表彰選考委員会

- ・第 1 回表彰選考委員会の報告がなされた。

(3) 広報委員会

- ・2024 年 4 月広報委員会活動報告がなされた。
- ・広報委員 2 名の推薦があり、審議依頼がなされた。

(4) 青年育成委員会

- ・第 1 回青年育成委員会報告がなされた。
- ・青年育成委員会規定を作成中であることが報告された。
- ・第 19 回東京都医学検査学会の青年育成委員会企画について報告された。

8) 副会長報告

(1) 杉岡副会長

- ・第 73 回医学検査学会について報告がなされた。事前参加 3692 名に対して当日受付をしていない方が 400 名ほどいる。生涯教育研修点数がつかないため、近くにいるようであれば日臨技に相談をするよう案内があった。東京都からの参加は 351 名であった。
- ・2027 年の開催地が長崎県に決まり、向こう 3 年間の担当技師会、開催場所が報告された。
- ・日臨技総会で定款変更があるため、議決権行使の向上依頼がなされた。

(2) 中村副会長

- ・令和 5 年度事業報告書承認後、東京都へ提出し令和 5 年度の事業は完了となる。
- ・新理事承認後、登記があるため庶務部へ対応指示がなされた。

(3) 米山副会長

- ・4 月 23 日開催の日臨技災害時協定説明会参加報告がなされた。

9) 会長報告

- ・令和 6 年度第 1 回全国臨床（衛生）検査技師会会長会議報告がなされた。
- ・能登半島地震について日臨技の活動報告がなされた。
- ・タスク・シフト/シェア講習会大規模開催について 4 月 30 日に日臨技事務局、首都圏支部担当者、幕張メッセ担当で打ち合わせが行われ運営方法等の報告がなされた。ついで 5 月 18 日に首都圏支部担当者による打ち合わせが行われ、集合時間、募集方法などについて報告がなされた。

3. 審議事項

- 1) 一般検査研究班班長より申請された転載許可願について審議の結果、承認された。
- 2) 地域保健共催部常任委員（米谷 正太氏）について審議の結果、承認された。（但し、任期は令和 6 年定時総会後からとなる）
- 3) 第 20 回東京都医学検査学会 学会長として中村副会長が推薦され審議の結果、承認された。
- 4) 新入会会員 150 名（新入会 141 名、再入会 9 名）について審議の結果、承認された。
- 5) 新入会学生会員 6 名について審議の結果、承認された。
- 6) 新入会賛助会員（株式会社キューメイ研究所）について審議の結果、承認された。
- 7) 表彰選考委員（水谷 奈津子氏）について審議の結果、承認された。
- 8) 第 5 回日本認知症予防学会東京都支部学術集会の後援名義使用について審議の結果、承認された。
- 9) 広報委員会委員（山崎 彩香氏、長谷川 雄基氏）について審議の結果、承認された。
- 10) 令和 5 年度事業報告書について審議の結果、承認された。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 21 時 30 分に解散した。本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2024 年 5 月 22 日（水）

公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 末永晴香

議長
(原田)

原田 典明



監事
(高橋)

高橋 秀治



監事
(遠藤)

遠藤 盛人

